

●公益法人Ⅲα Version 6.604、公益法人α Version 7.604

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP 搭載機へのインストールは不可となっています。

※上手くんαクラウドはWindows Vistaでは使用できません。

◆ 登録・入力

➤ 仕訳入力

通常入力・検索・伝票入力・出納帳入力

・仕訳を修正し、消費税属性が変更になった場合は、消費税欄に色を付けるように改良しました。仕訳入力を終了後、再度開いた時は、通常が表示に戻ります。元帳検索は対応していません。

➤ 元帳検索

・表示画面から検索指定に切替え、期間を変更した場合に、先頭科目から表示されていたのを、表示していた科目・枝番を保持するようにしました。

※期間以外の情報を変更した場合は、先頭科目から表示します。

・ウイルスバスター等のセキュリティソフトを使用している環境で、処理速度が遅くなるがあったのを修正しました。

◆ その他の改良、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“公益法人Ⅲα (VERSION:6.604)、公益法人α (VERSION:7.604) の変更点”を参照してください。

## 改良・修正

### I. 登録・入力

#### 1) 仕訳入力

##### ①通常入力・検索・伝票入力・出納帳入力

- ・仕訳を修正し、消費税属性が変更になった場合は、消費税欄に色を付けるように改良しました。  
仕訳入力を終了後、再度開いた時は、通常が表示に戻ります。元帳検索は対応していません。

借方	貸方	金額	税額	消費税	変
売掛金	売上高 1	1,000,000	80,000	外8 / 他	
売掛金	売上高 1	1,000,000	80,000	外8 / 不動	
材料仕入 1 (I)	現金	10,000	800	外8	

- ・【F4 入力設定】で部門選択の優先順を部門番号にしている場合、画面番号を非表示に変更しました。

《 部門コード 》 ( 部門番号優先 )	0010 A 部門	《 部門コード 》 ( 画面番号優先 )	1 0010 A 部門
	0011 B 部門		2 0011 B 部門
	0020 C 部門		3 0020 C 部門
			4
			5
			6
			7
			8

- ・部門のカナ検索も F12 を使用できるように対応しました。  
部門欄で部門のカナを入力し、F12 を押下することにより、該当する部門を絞り込むことができます。
- ・検索画面で、マウスでの選択ミスを防ぐため、『Del 仕訳取消』と『End 入力へ』の間に『Home』のボタンを入れて対応しました。

[対応前]



[対応後]



##### ②伝票入力

- ・伝票修正する場合、諸口を含む複合仕訳の行を詰めないで、そのまま表示するモードを追加しました。

伝票入力→オプション→伝票入力設定

” 振替伝票で修正時、複合仕訳の表示 ” [詰めて表示] [別行として表示] の設定を追加しました。

伝票入力設定

仕訳タイプ初期値の設定

複合仕訳       単一仕訳

プログラム開始時や仕訳登録の後等、新しい振替伝票を入力する時 『複合仕訳』で入力します。

振替伝票で資金繰り枝番入力

行う       行わない

振替伝票で修正時、複合仕訳の表示

詰めて表示       別行として表示

(例) 下記の状態で伝票登録を行った場合。

金税額額	消費税	借方	摘要 手形番号 手形期日 実事付箋	貸方	消費税	金税額額
108,000		現金	1行目			
			2行目	売上高 1	内8 / 他	216,000 16,000
216,000		売掛金	3行目			
			4行目	売上高 2	内8 / サ-	108,000 8,000
324,000		借方合計	最大100行 [ 4/100 ]	貸方合計		324,000

**[詰めて表示]** ※従来と同じ表示です。

金税額額	消費税	借方	摘要 手形番号 手形期日 実事付箋	貸方	消費税	金税額額
108,000		現金	1行目	売上高 1	内8 / 他	216,000 16,000
216,000		売掛金	3行目	売上高 2	内8 / サ-	108,000 8,000
			3行目			
			4行目			
324,000		借方合計	最大100行 [ 2/100 ]	貸方合計		324,000

**[別行として表示]** ※グレーの箇所は変更できないように制御しています。

金税額額	消費税	借方	摘要 手形番号 手形期日 実事付箋	貸方	消費税	金税額額
108,000		現金	1行目			
			2行目	売上高 1	内8 / 他	216,000 16,000
216,000		売掛金	3行目			
			4行目	売上高 2	内8 / サ-	108,000 8,000
324,000		借方合計	最大100行 [ 1/100 ]	貸方合計		324,000

- ・伝票入力形式で部門を設定している場合、「1 仕訳ごとに部門を入力」のチェックが保持されていなかったのを修正しました。
- ・仮払消費税を明細科目の追加で増やし、伝票形式で入力すると消費税の欄に何も出なかったのを、「8」と表示するように修正しました。

金税額額	消費税	借方
200,000	別8	仕入高 1
16,000	8	仮払 消費税2

- ・通常入力で手形番号を入力する場合、半角カタカナも入力できるが、「伝票入力」の手形番号欄だと半角英数しか入力できなかったのを修正しました。

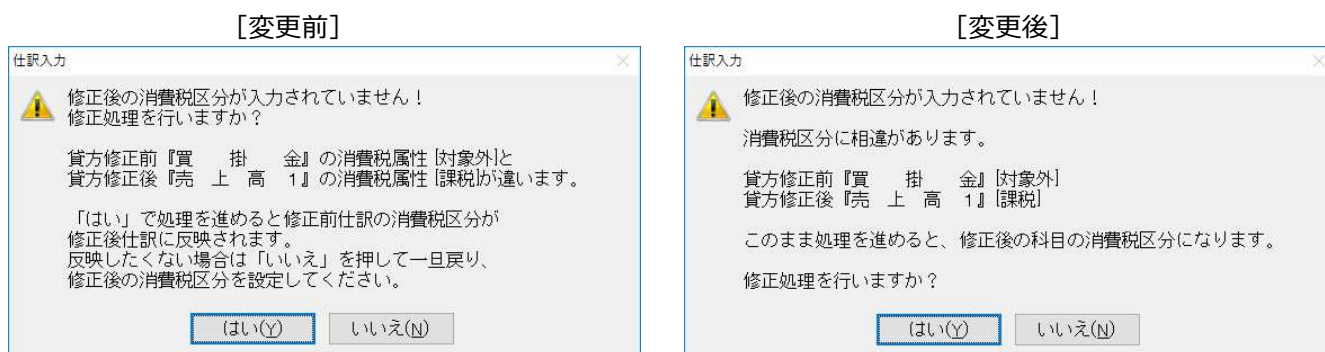
### ③検索項目

- ・入力漏れ：の検索項目に「伝票番号」を追加しました。  
伝票番号が未入力の仕訳を検索することができます。
- ・入力漏れ：の検索項目に「部門 or 枝番」を追加しました。  
仕訳検索で部門の入力漏れ・枝番の入力漏れ両方の仕訳を検索できます。

- ・通常入力の手形番号を入力する場合半角カタカナも入力できるが、「検索項目」の手形番号欄だと半角英数しか入力できなかつたのを修正しました。
  - ・仕訳検索・一括修正での概要の検索において、半角の「-」を検索する際にマイナス記号だけでなく半角長音記号も検索するように対応しました。
- ※「表形式仕訳データ取込」等では、CSVの概要文字の半角長音はそのまま変換され、修正等行えば「-」に置き換えませんが、取込直後のデータは半角長音のため、検索されませんでした。

### ④一括修正

- ・対象外科目から課税科目へ変更等は、修正後の科目の税区分になるためメッセージを変更しました。



### ⑤その他

- ・【F3 表示設定】で、月指定の位置を現金貸借・諸口貸借部分の位置より上にし、且つ、仕訳リスト表示部分が間にある場合、仕訳検索後の科目をダブルクリックすると、現金貸借・諸口貸借が一番上の行に表示されていたのを修正しました。
- ・【F3 表示設定】で、科目等選択エリアを新規仕訳入力行エリアのすぐ上に配置した場合、消費税の仕訳区分等選択画面が科目等選択エリアに被っていたのを、初期位置を科目等選択エリアに被らないように調整しました。
- ・仕訳検索時の一覧表示から仕訳コピー→仕訳貼り付け→貼り付けた仕訳の科目を変更→Enter で進めて複写すると変更前の科目で複写されていたのを修正しました。

## 2) 元帳検索

- ・表示画面から検索指定に切替え、期間を変更した場合に、先頭科目から表示されていたのを、表示していた科目・枝番を保持するようにしました。

※期間以外の情報を変更した場合は、先頭科目から表示します。

## 3) 残高問い合わせ

- ・【F6 条件設定】で「残高一覧で合計科目を出力する」にチェックを付けている状態で、該当科目をダブルクリックした時、該当科目の元帳検索表示にならなかったのを修正しました。

※【F6 条件設定】で科目指定している場合

※「部門」の残高問い合わせで、製造原価科目をダブルクリックした場合

(注意)

条件設定で、枝番を指定して「小計を出力する」にチェックして画面確認・出力される場合は、「残高一覧で合計科目を出力する」のチェックを外してください。

外さないで出力すると、該当科目の枝番の合計が小計欄に出力されます。

※後日、小計集計の改良を行う予定です。

- ・【F6 条件設定】で「残高一覧で合計科目を出力する」と「残高一覧で貸借と損益を分けて出力する」にチェックを付けている状態で、損益科目だけの指定にすると、1 ページ目が枠のみ表示され、科目・金額が空白で印刷・プレビューされていたのを修正しました。

#### 4) 科目（摘要）残高一覧表

- ・枝番残高で出力する際、50 音順で出力できるように改良しました。  
枝番表示方法の項目を追加し「枝番順/50 音順」の切り替えができるようにしています。  
枝番表示方法の切り替えは、「種別：枝番残高一覧」を選択している場合のみ、変更可能です。

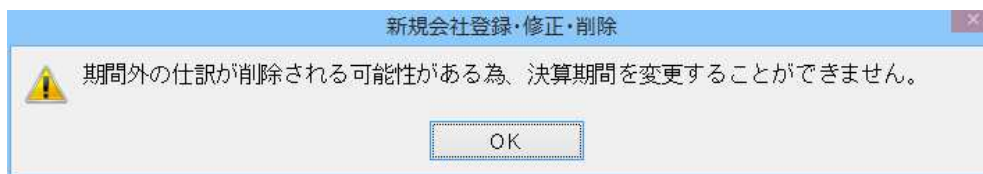
- ・枝番残高一覧表出力時、合計行の枝番範囲に枝番名称を表示するようにしました。
- ・科目順を指定している場合、枝番残高一覧表で科目範囲指定した時、最初の 1 科目のみしか表示されなかったのを修正しました。
- ・最終ページを指定すると、そのページ分のみ枝番の集計がされる場合があったのを修正しました。
  - \* 枝番残高をページ指定で出力した場合
  - \* 枝番がページをまたぎ登録されている場合

#### 5) 新規会社登録・修正・削除

- ・締日の変更時に決算期間外となる仕訳がある場合、決算期間を変更できないようにしました。

例) 平成 28 年 3 月 31 日決算 (締日：月末締)

3.31 の仕訳を入力している状態で、期末年月日を 3.20 に変更しようとした場合、下記メッセージを表示して変更を受け付けないようにしました。



- ・期間変更時、存在しなくなる決修月の仕訳を通常の日付の仕訳に変換するようにしました。

例) 平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日 (締日：月末締)

12/31 の仕訳を入力している状態で、決算期間を平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日に変更した場合、12/31 の日付を 12.31 に変換するようにしています。

- ・1 年未満の期間から 1 年間の期間に変更し、入力開始月を途中月にすると、入力開始月以降の残高が入力開始月以前の残高登録に転記されていたのを修正しました。

例) 6 月 1 日～12 月 31 日の期間から、1 月 1 日から 12 月 31 日までの期間に変更し、入力開始月を 6 月にすると、6 月以降の残高が 1 月～5 月の残高登録に転記されていました。

#### 6) 消費税額試算表・集計表・課税売上割合

- ・過年度マスターが存在するマスターにおいて、仕訳入力と消費税額試算表を起動し、仕訳入力変更後、消費税額試算表に切り替えた場合にエラーとなっていたのを修正しました。

## II. 決算

### 1) 勘定科目内訳書

#### ① 預貯金等の内訳書

- 金融機関でのソート時に、支店名毎に小計を挿入するか、しないかを切り替えできるように対応しました。

ソート設定のダイアログに、"改頁、小計の挿入を支店名毎に行う"のチェックボックスを追加しました。

第1ソート項目に「金融機関名」を選択し、"改頁を行う"又は"「小計」を自動挿入する"のいずれかにチェックを付けたときに選択可能になります。

チェック OFF = [F9]参照の金融機関で、改頁・小計挿入を行います。

チェック ON = [F9]参照の金融機関の支店名で、改頁・小計挿入を行います。

ソート

ソート順

第1ソート項目: 金融機関名  改頁を行う

第2ソート項目: なし

第3ソート項目: なし

小計

「小計」を自動挿入する

一行でも小計を挿入する

小計行の次に空行を挿入する

小計の名称: 小計

小計の括弧: []

改頁、小計の挿入を支店名毎に行う

一括金額

一括金額を行う

円未満一括

規定値に戻す

詳細設定を使用する

詳細設定

一括金額に0円を含まない

実行 キャンセル[ESC]

以上